

～県内でも珍しい取り組み～

【データ分析講座（入門編）】スタートのお知らせ

【概要】

当会では、多様な地域貢献をあげられる組織へと成長を遂げるべく、3年半前より思い切った改革を図ってまいりました。一例をあげると、多言語市民と共に創るおもてなし案内所、コロナ禍でも順調な成長を遂げている観光WEBメディア（福島市観光ノート）、改革わずか2年間で8倍もの成長を遂げた福島市ふるさと納税、全国コンテストでグランプリを受賞したバリアフリーツアーセンターなど、改革前と比較して、多様な貢献成果にご注目いただくことが大変多くなりました。これらの背景には、様々なデータを集めて分析し、すばやく変革に活用してきた経営戦略（EBM/エビデンス・ベースド・マネジメント）がありました。このたび、市内観光関連事業者に対する基本的なEBM思考（データの重要性・データ分析の基本手法・分析結果の事業展開方法）理解啓発活動の一環として、市内観光関連事業者などを対象に「データ分析講座（入門編）」を開催します。本講座の特徴は、観光産業や行政に詳しい当会専門担当者が講師となり、「無料システムを活用した統計的分析の基礎」などをオンライン形式で、事業者の立場でわかりやすくレクチャーするものです。

【開催日時】

・2022年5月25日（水）～11月9日（水） 17時～（※初回のみ13時～）

【開催場所】

基本的にオンライン会議ツール「ZOOM」を活用したオンライン配信及びアーカイブ配信での講義を予定

※初回のみ、福島市クリエイティブビジネスサロンでの対面式講義を実施（13時から、オンライン・アーカイブ配信もあり）

【講義内容】

- ・統計学の基礎
- ・データ分析の手法
- ・エクセルを使ったグラフ作成
- ・エクセル以外の統計ソフトを使った統計分析 など

【参加対象者】

・福島市内観光関連5団体会員（組合員）の皆様、当会職員など、応募のあった約30名の皆様

【講師の紹介】

・三宅 晃司

1988年兵庫県生まれ。2012年、星野リゾートに就職し、主に星野リゾートの温泉旅館での魅力創出や宿泊プランの造成を担当。その後、2016年、会津若松市役所に入庁し、観光課、秘書広聴課に配属される。観光課では夜間観光の活性化を担当。2022年、旅館の運営やコンサルティングを主な事業とする㈱AreaLincに設立メンバーとして加入。顧客体験責任者（CXO）として、マーケティングや集客戦略を担っている。2022年4月より、当協会のデータ分析及びコンテンツ創出アドバイザー（業務委託）として参画。

《取材のお願い》

<日時・場所> 2022年5月25日（水）13時00分～15時00分 福島市クリエイティブビジネスサロン（〒960-8035 福島県福島市 三川町南1-20 コラッセふくしま2F）

<取材ポイント> 本講座の1回目を対面式で実施します。当日は、上記会場の一部を貸し切り、スクール形式で、統計学の概要やエクセルを使ったグラフ作成などを行います。受講者である観光関係者や講師へのインタビューなども行っていただければと思います。なお、このような講座を実施するのは、県内でも大変珍しい取り組みであると考えています。ぜひ、ご取材方よろしくお願いたします。

《本件に関するお問合せ先》

DMO 一社 福島市観光コンベンション協会（福島市五月町 酪農会館 303）担当：大野
TEL：024-563-5554 E-mail：kankou@f-kankou.jp